

日本細菌学会関東支部 平成 23 年会期 第 1 回評議員会議事要旨

日時：平成 23 年 6 月 7 日（火）16：30～17：50

会場：千葉大学薬学部百周年記念館 2 階

出席：山本友子（支部長）、秋庭正人、石原和幸、五ノ井透、関崎 勉、馬場 理、水之江義充、平澤正知、八木淳二（各評議員）、高屋明子（幹事）

欠席：大西 真、小出幸夫、滝本博明、田口晴彦、丹生 茂、松下 秀（各評議員）

議題

1. 平成 22 年会期会計決算報告
平成 22 年会期の会計決算について、山本支部長より資料に基づき説明があり審議の結果満場一致で承認された。
2. 平成 23 年会期会計予算
第 93 回支部総会会務総会において承認された平成 23 年会期の会計予算について、山本支部長より資料に基づき説明があった。
3. 第 96 回日本細菌学会関東支部総会長選出
第 96 回日本細菌学会関東支部総会長として、東京大学 関水 和久教授が推薦され、満場一致で承認された。
4. 評議員 WEB 投票システム
評議員選挙システム検討委員会で討議した内容について、関崎委員長より、「WEB 投票システム可能との結論に達した」との報告があった。構築された WEB 投票システムは、馬場委員よりスライドと資料に基づき説明があった。審議の結果、本会期で実施される評議員選挙は、WEB 投票システムを用いることが、満場一致で承認された。
5. 評議員選挙管理委員の選出
関崎（委員長）、馬場、大西、滝本評議員と高屋幹事が推薦され、満場一致で承認された。

報告事項

1. 第 93 回日本細菌学会関東支部総会報告
総会長の自治医科大学 平井 義一教授から、文書により報告された。
2. 第 94 回日本細菌学会関東支部総会準備状況
準備状況について、総会長の北里大学 阿部 章夫教授から文書により報告された。
3. 第 95 回日本細菌学会関東支部総会準備状況
準備状況について、総会長の東京慈恵会医科大学 水之江 義充教授から口頭にて報告があった。第 95 回日本細菌学会関東支部総会は化学療法学会・感染症学会合同東日本総会と同時開催を目指して、準備していることが報告された。

4. 各種委員会報告

活性化委員会

- ・インターラボセミナーの細則「原則として募集件数は 1 件であるが、最大採択数は 2 件とし、女性予算額は 10 万円とする」との提案があり、満場一致で承認された。この細則に基づき、本年度のインターラボセミナーをこれから募集するとの報告があった。
- ・これから関東支部メイリングリストのブラッシュアップを行うことが提案された。現在運用を通して、有効な会員のメールアドレスを整理できているので、本部に登録されている関東支部会員のメイリングアドレスと照合し、評議員 WEB 投票選挙等の連絡に活用するとの報告があった。

編集委員会

- ・昨年度の活動報告について、資料に基づき報告された。
- ・山本支部長より、本会期の活動方針にある HP の刷新について本年度中の実現を目指すよう発言があった。

評議員選挙システム検討委員会

- ・検討結果に関して、関崎委員長より説明があった。

その他

関崎評議員より、現在社会で問題となっている病原性大腸菌の食中毒の詳細について「緊急シンポジウム」の開催等による情報発信をしてはどうかとの提案があり、満場一致で承認された。これについて、学術集会委員会で詳細に検討することとなった。